

●3月20日（水） 佐賀大学 研究基盤共用促進チームキックオフシンポジウムで当センターの海野教授が「ラマン分光析の有田陶磁器へ応用」についてご講演されます。



写真提供：佐賀県観光連盟

研究基盤共用促進チーム キックオフシンポジウム

佐賀大学は「平成30年度 先端研究基盤共用促進事業(新たな共用システム導入支援プログラム)」に採択され、研究基盤共用促進チーム (*Team Synergy*) を学内に立ち上げました。研究基盤共用化、および、最先端研究を紹介するシンポジウムを下記の通り開催いたします。

日時：平成31年3月20日（水） 15:30～17:30

場所：理工学部6号館2階多目的セミナー室

- 15:30～ 佐賀大学・理事（研究・社会貢献担当）挨拶
寺本 憲功（理事・副学長）
- 15:40～ 佐賀大学における研究基盤の共用化
龍田 典子（*Team Synergy*）、森 加奈恵（総合分析実験センター）
- 16:20～ Nanopore Sequencerの佐賀大学での活用ー有明海の酵母と海苔ー
馬場 高一朗・木村 圭（農学部）、永野 幸生（総合分析実験センター）
- 16:55～ ラマン分光分析の有田陶磁器への応用
海野 雅司（理工学部）